

平成23年1月分 高知県の電力需要について

需要の概要

平成23年1月の販売電力量は、4億6千8百万kWh、対前年比106.9%となった。

需要実績

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	216	107.2	1,564	105.8	1,167	106.7	8,247	107.1
	電 力	42	102.5	335	101.5	189	101.2	1,596	102.7
	計	258	106.4	1,899	105.0	1,356	105.9	9,843	106.3
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	108	106.3	1,052	103.9	574	104.8	5,549	103.6
	産業用電力	102	109.1	1,041	109.8	841	106.6	8,778	107.2
	(再掲)大口電力	(71)	(112.4)	(707)	(114.6)	(663)	(108.0)	(6,860)	(108.6)
	特定規模計	210	107.6	2,093	106.8	1,415	105.8	14,327	105.8
販売電力量 計		468	106.9	3,992	105.9	2,771	105.9	24,170	106.0

大口電力の産業別内訳

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	31.0	128.4	313.9	123.1
化 学	11.5	99.4	100.2	110.5
紙・パルプ	10.2	101.3	112.0	110.0
鉱 業	3.4	108.9	31.7	113.7
織 維	1.4	118.4	13.9	108.7
鉄 鋼	3.1	115.3	28.8	113.1
そ の 他	10.2	99.9	106.4	103.3
計	70.8	112.4	706.9	114.6

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、12月下旬から1月にかけての気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、対前年比107.2%となった。

電灯等の低圧需要の1月分検針期間は、前月(12月)の検針日～当月(1月)の検針日の前日までの1か月間であるため、12月における低気温の影響の一部は、1月分に反映される。

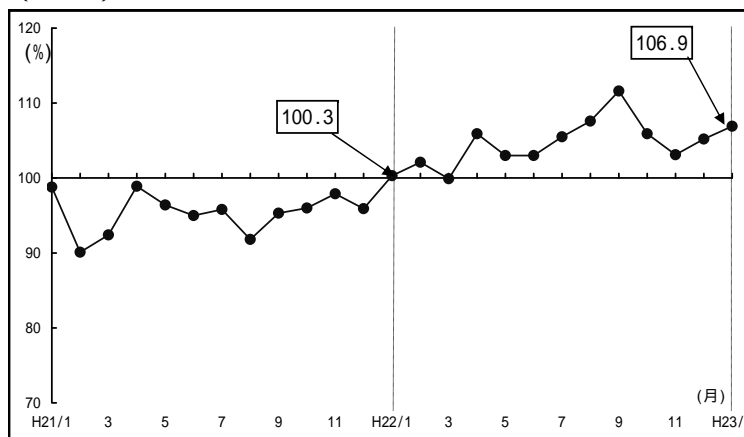
事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、1月の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、対前年比106.3%となった。

産業用の「大口電力」は、機械、繊維、鉄鋼などが高い伸びを示したことなどから、対前年比112.4%となった。

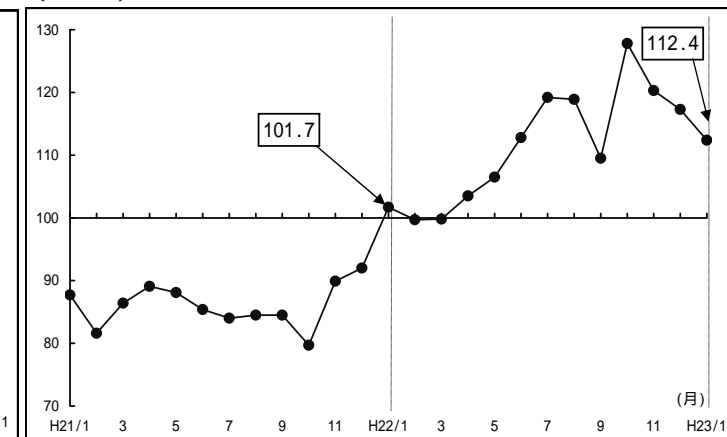
【参 考】

- 販売電力量は、平成22年4月以降、対前年比10ヵ月連続プラス(参考1)
- 大口電力は、平成22年4月以降、対前年比10ヵ月連続プラス(参考2)

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高知市内の平均気温

	1 2 月				1 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	11.1	9.2	6.1	8.7	5.0	3.6	4.2	4.3
平年差	1.7	1.2	1.2	0.5	1.7	2.5	1.4	1.8
前年差	0.0	0.2	1.3	0.4	0.4	2.4	3.7	2.2

(参考4) 大口電力電力量の推移

